

平成30年7月豪雨による 災害への対応

平成30年12月

岡山県立記録資料館

はじめに

- 平成30年7月豪雨では、岡山県内で公共施設も被災し、数多くの公文書や行政資料が水没しました。
- これらの資料は、行政の運営に必要なものであり、地域の復旧・復興に欠くことができないものが多いです。
- 岡山県の災害対応の一環として、岡山県立記録資料館では、発災直後から、県内公共施設の資料被災状況の把握に努め、水損資料の保全処置方法を助言するなど被災した機関を支援してきました。
- 倉敷市立真備図書館の要請により、当館職員が現地で水損資料をレスキューして当館へ持ち帰り、保全処置を行いました。
- 当館は、被災した資料の保全処置を通じて、復旧・復興を支援しています。
- 7月の発災から12月末までの主な活動は次のとおりです。

記録資料館の主な活動

I 主な活動経過 P 3

II 被災施設に対する支援活動

- 1 県立倉敷まきび支援学校 P 6
- 2 倉敷市立真備図書館 . P 8
- 3 倉敷市真備支所 . . . P10

III 倉敷市立真備図書館の水損資料の保全処置

- 1 搬入・事前処理 . . . P14
- 2 冷凍保存 P15
- 3 書類の乾燥 P16
- 4 写真の洗浄・乾燥 . . P18

I 主な活動経過

日付	内容
7月 6日	豪雨災害発生
10日	県施設・市町村に対して資料の被災状況調査（第1回） 電話で聴き取り 岡山史料ネット打合せ（以後、12月までに9回開催し、情報共有） レスキューグッズの館内在庫確認 「被災公文書等修復マニュアル」（国立公文書館作成）を当館全職員に配布
11日	県立倉敷まきび支援学校から水損資料の保全処置方法指導の要請 HPに「水濡れの歴史資料を乾かすには」（岡山史料ネット作成チラシ）掲載
12日	倉敷まきび支援学校に対して水損資料の保全処置方法を説明 3名派遣 場所：県立岡山南支援学校（以後、電話による相談に随時対応）
14日	県災害対策本部に当館が把握した資料被災状況と当館活動状況を報告
19日	県施設・市町村に対して資料の被災状況調査（第2回） 電話で聴き取り
22日	倉敷市立真備図書館から水損資料レスキューの要請
24日	倉敷市立真備図書館にて水損資料レスキュー（約120点持ち帰り） 3名派遣 倉敷市真備支所 現地調査 真備図書館水損資料 当館内で保全処置開始 （以後、10月まで当館全職員と有志の協力により保全処置を実施）

日付	内容
7月24日	倉敷市立真備陵南高校から水損資料の保全処置について電話相談
25日	真備図書館水損資料 当館内保全処置作業の協議(体制、作業方法等)
	倉敷市教育委員会、高梁市文化財課から水損資料の保全処置について電話相談
26日	全国歴史資料保存利用機関連絡協議会、国立歴史民俗博物館に対して倉敷市水損資料保全処置について今後の協力を要請
27日	倉敷市から水損資料の保全処置方法指導の要請
31日	倉敷市真備支所にて水損資料の当面の保全処置方法を説明 3名派遣
	真備図書館から写真帳4冊を追加搬入(写真約3,300点)
8月 7日	県文化財課から当館冷凍庫の使用について相談
8日	倉敷市文化振興課から水損資料の保全処置について電話相談
10日	倉敷市4名来館 今後の大規模保全処置の体制づくり等について相談
29日	真備図書館の要望により冷凍した水損資料(約60点)を返却 ⇒ 倉敷市が手配した冷凍庫へ移動
9月26日	岡山史料ネットに対して水損資料の保全処置方法を説明 1名対応
10月10日	倉敷市歴史資料整備室を訪問 水損資料の対応状況を聴き取り 2名派遣
12日	真備図書館の要望により保全処置が完了した文書・地図45点を返却

日付	内容
10月13日	真備図書館水損資料 保全処置完了（以後、返却のための整理を実施）
11月21日	倉敷市3名来館 水損資料の保全処置について相談
27日	倉敷まきび支援学校を訪問 水損資料保全処置状況視察 2名派遣
29日	倉敷市から全国歴史資料保存利用機関連絡協議会、国立公文書館、国文学研究資料館、岡山県に対して水損行政文書保全処置に対する支援の要請
12月 5日	真備図書館水損資料 保全処置完了により残りすべてを返却
7日	倉敷市からの要請により市立真備中学校体育館にて水損資料の状況確認と保全処置作業工程打合せ 3名派遣
11日	倉敷市からの要請により真備中学校体育館にて水損資料の保全処置方法について説明 3名派遣
15日	倉敷市に乾燥用段ボール(エアストリーム用に切断済)提供

Ⅱ 被災施設に対する支援活動

1 県立倉敷まきび支援学校

- 7月12日、倉敷まきび支援学校の職員が、水損資料の一部を岡山南支援学校へ搬入しました。
- 当館職員3名が岡山南支援学校へ出向いて、倉敷まきび支援学校の職員に対して水損資料の保全処置方法を説明しました。



- その後、倉敷まきび支援学校の職員が、水損資料の保全処置を行いました。

- 11月27日、当館職員2名が倉敷まきび支援学校を訪問し、水損資料の保全処置状況を視察しました。



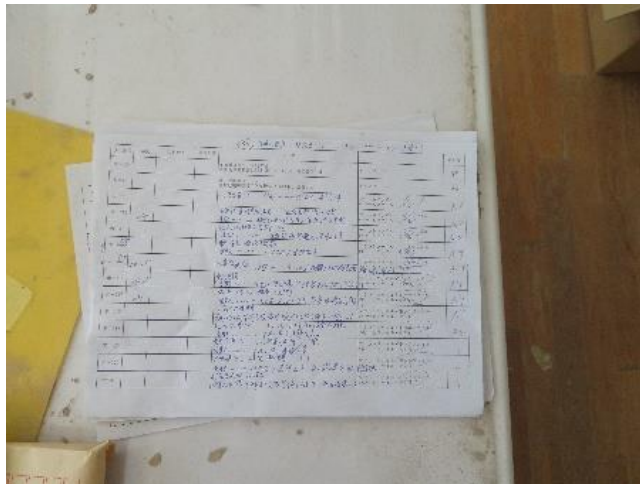
支援学校プレハブ校舎



元作業場所(大会議室)



収納状況(2階教室)



公文書のリスト



整理番号をつけて管理



シリカゲルを入れている

《聴取り概要》

- 作業は、おおむねスムーズに終わった。
- 乾燥途中に場所移動が必要になり、段ボール箱に詰めたため、カビが生えた資料がある。
- 保全処置を行った資料は約600冊、段ボール箱約100箱になる。
- 今後は、保全処置した文書の保管場所などが課題になる。

Ⅱ 被災施設に対する支援活動

2 倉敷市立真備図書館

- 7月24日、倉敷市立真備図書館にて、当館職員3名が水損資料をレスキューしました。
- 段ボール箱10箱、約120点の水損資料を当館へ持ち帰り、保全処置しました。



図書館内部

図書館でのレスキュー作業



※ 持ち帰った水損資料の保全処置については後述

Ⅱ 被災施設に対する支援活動

3 倉敷市真備支所

- 7月24日、真備図書館の水損資料レスキュー作業終了後、倉敷市真備支所の現地を調査しました。

7月24日 倉敷市真備支所1階



- 7月31日、倉敷市真備支所にて、当館職員3名が水損資料の保全処置方法を説明しました。



- 12月7日、倉敷市立真備中学校体育館にて、当館職員3名が水損資料の今後の保全処置について相談を受けました。



- 12月11日、倉敷市立真備中学校体育館にて、当館職員3名が、水損資料の保全処置方法を説明し、実演しました。



Ⅲ 倉敷市立真備図書館の水損資料の保全処置

1 搬入・事前処理

7月24日 記録資料館へ搬入



7月24日 管理台帳作成



Ⅲ 倉敷市立真備図書館の水損資料の保全処置

2 冷凍保存

- すぐに作業できない資料や大型図面、傷みの激しい資料は、冷凍保存しました。

①簿冊の解体(7月24日～)



②洗浄



③パッキング



④冷凍



- 冷凍保存した資料のうち約60点は、8月29日に図書館に返却し、市が手配した冷凍庫に保管されました¹⁵

Ⅲ 倉敷市立真備図書館の水損資料の保全処置

3 書類の乾燥

①自然乾燥(7月24日～)



②自然乾燥である程度乾いた書類は、ファイルから外し、キッチンペーパーを挟んで乾燥させました。(7月27日～)



③さらに乾燥が進むと、資料とキッチンペーパーを交互に挟み、扇風機の風を当てて乾燥を進めました。(8月7日～)



④乾燥の最終段階では、資料を1枚ずつキッチンペーパーと段ボールで挟み、扇風機の風を当てて乾燥しました。(エアストリーム法) (8月12日～)



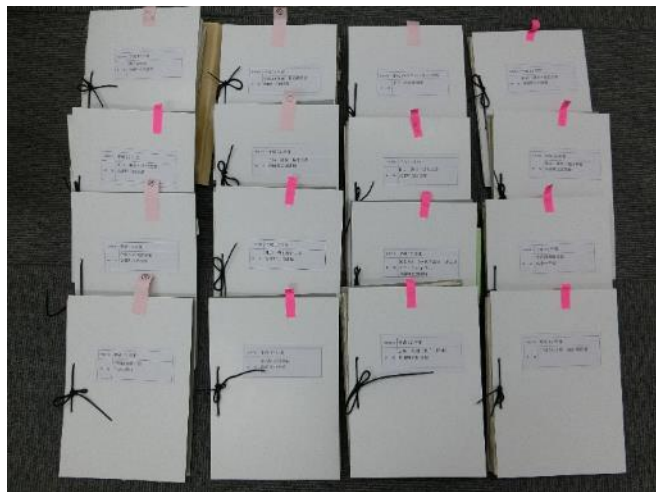
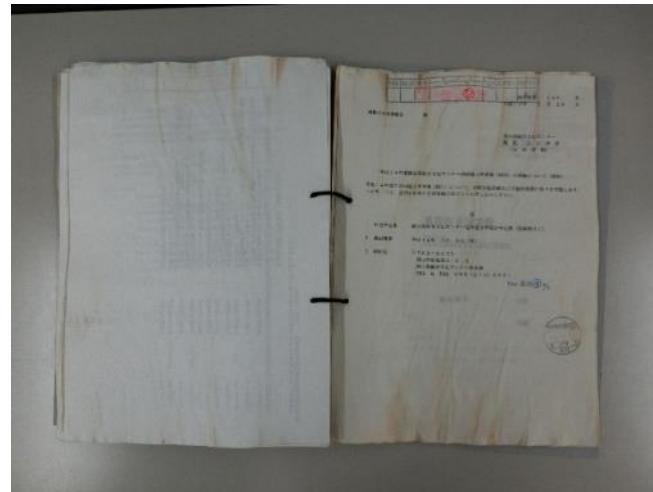
⑤タワシや消しゴム等で汚れを落としました。
(8月14日～)



⑥破れたページは裏紙をあて補修しました。(8月14日～)



⑦綴り直して、表紙を付けました。(8月14日～)



⑧カビの痕跡がある
簿冊は乾燥剤と
ともにビニール袋に
詰めて、12月5日に
写真などと一緒に
返却しました。



Ⅲ 倉敷市立真備図書館の水損資料の保全処置

4 写真の洗浄・乾燥

①持ち帰った写真帳は、全ページ写真撮影し記録を残してから作業に取り掛かりました。(7月24日～)



②大量の写真を小分けして、冷凍しました。



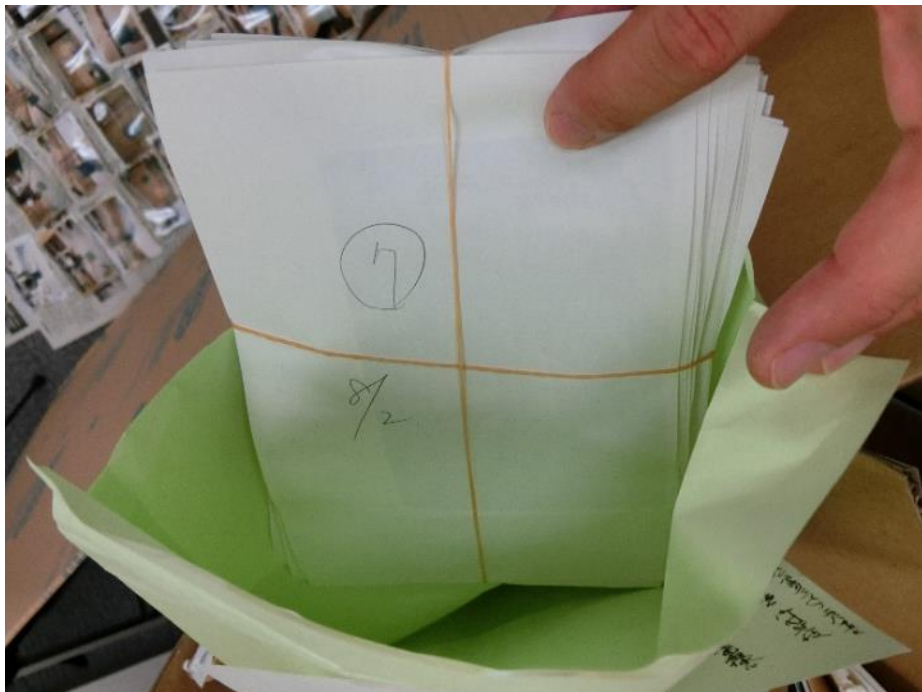
③凍結した写真帳を水に漬けて解凍して一枚ずつ取り出す人、写真を洗浄する人、水分を拭き取って吊るす人。3人1組で行いました。(7月24日～)



- ④ある程度乾いたら床に並べて、さらに乾燥させました。 ⑤乾燥できたら取り込みました。(8月7日～)



- ⑥写真と間紙を交互に挟んで、写真同士がくっつかないようにしました。



- ⑦封筒に写真の内容を記入しました。カビの痕跡がある写真は、乾燥剤とともに別の袋に入れました。



おわりに

- 水損資料の保全処置には、岡山大学、ノートルダム清心女子大学の先生や県立美術館の職員にも参加いただきました。
- 岡山市立オリエント美術館からは、除湿器を貸与いただきました。
- 作業期間中には、多くの機関から来館視察があり、数多くの助言をいただきました。
- 試行錯誤を繰り返しながら保全処置を行い、一定のノウハウを得ることができました。
- 一方で、場所の確保や体制づくりなどの課題も再認識しました。
- 関係機関とノウハウや課題を共有し、今後の対応力の向上に努めてまいります。